



快技庵 > 開発情報 > 2006年 > WWDC2006-3

2009年ニュース

2008年ニュース

2007年ニュース

2006年ニュース

2006年12月のニュース

2006年11月のニュース

2006年10月のニュース

2006年9月のニュース

WWDC2006レポートその1

WWDC2006レポートその2

WWDC2006レポートその3

WWDC2006レポートおまけ

2006年8月のニュース

2006年6月のニュース

2005年ニュース

2004年ニュース

2003年ニュース

2002年ニュース



1階の展示スペース

会場の様子

セッション会場の写真撮影は自粛しました。

1階のApple in the Labコーナーではシネマディスプレイを横に6台立てに3台ならべた巨大スクリーンのデモンストレーションが常時行われていた。



Macでマルチスクリーン

裏に回ると9台のPowerMacG5に接続されていました。



使ったMacは9台！

まとめ

11番以降の隠された特徴は何か？

以下はすべて個人的な予想（と期待）です
個人的には基調講演でひと言しか触れられなかったBootcamp関連がレパードの（発表されていない）最も大きなサプライズではないかと思っています。

マイクロソフトは来年早々にVistaをリリースすると言っています。その一方で既にWindows98とMeのサポートを終了し切り捨てました。XPホームエディションもVistaリリース後2年しかサポートしないそうです。もちろんVistaへの乗り換え促進のためでしょうがそのためにハードの買い替えを強いられる層をMac OSへスイッチさせる秘策を用意していると予想します。

レパードがVistaよりもXP用アプリケーションが快適に動作するプラットフォームになるのではと密かに期待しております。

Intelへの移行を買い控えなどの危機を伴わずにあっさり完了したAppleが用意するレパードの最大の特徴は、たぶん来年一月のMacworldで明らかにされるでしょう。

2006年8月11日

[前のページへ](#)

[次のページへ](#)

快技庵

開発情報

2006年

WWDC2006-3